

■14 首都圏・大阪における展開に関する事項

1 首都圏における展開について

首都圏で就職活動を行う学生に対する支援拠点として、また企業の求人情報収集や学生募集活動をはじめ、REC公開講座と併せた本学の知名度向上に資する広報活動を展開した。また、校友会支部活動の支援、ならびに企業在籍の卒業生との懇談交流会を開催するなど、教育行政・文教政策に係わる情報収集活動も積極的に行った。

●首都圏における就職活動支援

リーマンショック以降続く景気低迷期の中、学生面談のみならず就職媒体企業主催の情報交換会等への参加や公的支援機関への訪問活動をはじめ、首都圏における積極的な求人活動を展開した。キャリア開発部との連携のもと、新たな取組として、東京商工会議所との共催事業（会員企業と本学生との企業研究会：2010年9月22日開催）も実現した。

●首都圏における学生募集活動

本学の入試制度浸透や大学広報と併せて、首都圏の大手ならびに地元有名予備校を中心に広報活動を展開した。また、有名他大学のオープンキャンパス等の訪問・視察、入試部と連携した独自入試イベント「2010年度高等学校と本学との情報交換・懇談会」を開催（2010年10月27日）するなど、様々な学生募集活動を展開した。

●官庁からの情報収集 他

文部科学省中央教育審議会における情報収集や、東京地区における京都市主催「京都創成PR事業」支援（REC事務局との連携によるRECコミカレ東京特別講座開催）、また、東京ならびに神奈川県の子校友会支部総会をはじめとする卒業生との交流を図った。

2 大阪における展開について

第4次長期計画の拠点展開のひとつとして2008年10月1日に開設した大阪オフィスは、2009年9月1日に規模を約4倍に拡大し「大阪梅田キャンパス」として以降、様々な事業を展開した。主な事業内容は、生涯学習講座、産官学連携事業、入試広報（募集）活動、キャリア・就職支援等であり、これらの事業を積極的に展開することにより、大阪地域における知名度及びブランドイメージの向上をはかるとともに学生支援の強化に努めた。これらの事業による大阪梅田キャンパスの利用者総数は、延べ28,690名（2010年4月1日～2011年3月31日）となり、多くの方が積極的に利用した。

●生涯学習講座の開講

生涯学習講座全体の受講者数は2,553名であり、開講講座数に応じた延べ利用者数は6,476名であった。そのうち、RECコミュニティカレッジについては、2010年度前期開講講座は26講座（119コマ）を開講し、受講生は657名（延べ利用者数2,732名）、後期開講講座は22講座（104コマ）を開講し、受講生は605名（延べ利用者数2,453名）となり、合計48講座（223コマ）受講生1,262名（延べ利用者数5,185名）であった。また、龍谷講座として、パナソニック提供講座（1,150名）、野村証券提供講座（延べ利用者

数86名）の開催や、鳥取県との連携講座（延べ利用者数55名）を実施し、大阪地域における生涯学習講座を推進した。

●産官学連携事業の実施

産学連携事業においては、大阪府中小企業家同友会とRECが共催してオンリーワン研究会を開催するなど、大阪梅田キャンパスを官庁・企業等の情報収集拠点として有効に活用した。また、経済産業省が公募する研究開発委託事業への申請に向けた産官学関係者プロジェクト会議を数回にわたり実施した。その他、卒業生ネットワークの構築や企業間連携の推進を図るため、本学を卒業した企業経営者や会社役員を対象とした異業種交流会、「龍谷大学経営者ビジネスミーティング」を行い、業界の垣根を越えた卒業生間の交流を促進した。

●入試広報（募集）活動の展開

入試広報活動については、大阪梅田キャンパス内において6回の入試相談会（44名参加）・入試直前対策講座（186名参加）・教員対象入試説明会（56名参加）等を実施することで、大阪地域における受験生とその保護者、高等学校・予備校教職員等へ本学の認知度向上に努めた。また、受験生募集活動として、大阪オフィスに入試部職員を配置し、大阪地域をはじめ全国各地の高等学校・予備校訪問等の拠点として効果的に活用した。

●新卒者へのキャリア・就職支援

キャリアカウンセラーによるキャリアカウンセリング、各種就職活動支援セミナーの実施、エントリーシート・履歴書添削、就職情報収集用パソコンの利用、証明書発行、履歴書・提出用封筒の販売など、就職活動のワンストップサービスを提供した。

また、就職活動における利用者数については、延べ18,838名であり、キャリアカウンセリングの利用者数は延べ4,310名であった。特に、就職活動のピークである2011年3月には1日に最大287名が来室し、キャリアカウンセリングについても最大84名が実施するなど、2009年度のピーク時に比べ、1.2倍程度の利用状況となった。

企業と学生とのマッチング事業では、会社説明会・合同企業説明会に231社の参加があり、学生の参加者は2,567名で、学生の参加者数は、2009年度に比べ約2.4倍となった。

また、模擬グループ面接・模擬グループディスカッション・自己分析セミナー・エントリーシートの書き方セミナー・求人の探し方セミナー・企業研究セミナー等の就職活動支援セミナーは、83回開催し、537名の利用者があり、就職に必要なスキルの向上に努めた。

●既卒者へのキャリア・就職支援

進路未決定の状況で卒業した新卒未就業者、第二新卒者向けの支援や、転職・再就職を希望する既卒者向け事業として、「龍谷大学卒業生支援センター」（大阪梅田キャンパス同ビル内10階に設置）及び大阪梅田キャンパスにおいて支援を行い、就職支援事業全体で延べ971名の利用者があった。既卒者向けの企業マッチング事業としては、32社を

招き、会社説明会・合同企業説明会を7回開催した。本事業全体で延べ616名の利用があり、登録者348名の中で2010年度中に企業に内定し就職した既卒生は106名にのぼり事業として一定の成果をあげた。

その他の利用状況

施設貸出を行っている、研修室、セミナールームの活用状況は、研究会での利用が71回（1,333名）、その他会議・研修会・講演会等での利用が89回（1,757名）あり、合計160回（3,090名）と多くの活用事例があった。